

JリーグU-13競技会申請書

2007.2.27
社団法人日本プロサッカーリーグ

競技会名	JリーグU-13																			
主催	財団法人日本サッカー協会、社団法人日本プロサッカーリーグ																			
主管	Jリーグ各クラブ																			
地域	北海道・東北・北信越・北関東				関東 (2007年3月にA,Bの入れ替えあり)				東海+甲府			関西+徳島			中国・四国・九州					
ブロック名(案)	ポラリス(Polaris)				メトロポリタン-A (Metropolitan-A)				メトロポリタン-B (Metropolitan-B)			ボルケーノ(Volcano)			ヤマトタケル(Yamatotakeru)			サザンクロス(Southern Cross)		
日程	本大会は、Jリーグにより決定された大会期間内に出場クラブ間で日程を定め、開催される。(4月～3月)																			
幹事クラブ	ベガルタ仙台				Jリーグ事務局					ジュビロ磐田			セレッソ大阪			アビスパ福岡				
参加チーム *印の2クラブは 変則参加 斜線はタウン クラブ	チーム名	所在地	所属	チーム名	所在地	所属	チーム名	所在地	所属	チーム名	所在地	所属	チーム名	所在地	所属	チーム名	所在地	所属		
	コンサドーレ札幌	北海道	クラブユース連盟	鹿島アントラーズ	茨城	クラブユース連盟	鹿島アントラーズノルテ	茨城	クラブユース連盟	ヴァンフォーレ甲府	山梨	クラブユース連盟	京都パープルサンガ	京都	クラブユース連盟	サンフレッチェ広島	広島	クラブユース連盟		
	ベガルタ仙台	宮城	クラブユース連盟	浦和レッズ	埼玉	クラブユース連盟	大宮アルディージャ	埼玉	クラブユース連盟	清水エスパルス	静岡	クラブユース連盟	ガンバ大阪	大阪	クラブユース連盟	愛媛FC	愛媛	クラブユース連盟		
	モンテディオ山形・村山	山形	クラブユース連盟	ジェフ千葉・習志野	千葉	クラブユース連盟	FC東京・深川	東京	クラブユース連盟	ジュビロ磐田	静岡	クラブユース連盟	ガンバ大阪門真	大阪	クラブユース連盟	サガン鳥栖	佐賀	クラブユース連盟		
	モンテディオ山形・庄内	山形	クラブユース連盟	ジェフ千葉・辰巳台	千葉	クラブユース連盟	川崎フロンターレ	神奈川	クラブユース連盟	名古屋グランパスエイト	愛知	クラブユース連盟	ガンバ大阪堺	大阪	クラブユース連盟	サガン鳥栖唐津	佐賀	クラブユース連盟		
	アルビレックス新潟	新潟	クラブユース連盟	柏レイソル	千葉	クラブユース連盟	横浜F・マリノス追浜	神奈川	クラブユース連盟				セレッソ大阪	大阪	クラブユース連盟	アビスパ福岡	福岡	クラブユース連盟		
	水戸ホーリーホック	茨城	クラブユース連盟	FC東京・むさし	東京	クラブユース連盟	湘南ベルマーレ	神奈川	クラブユース連盟				セレッソ大阪西	大阪	クラブユース連盟	大分トリニータ	大分	クラブユース連盟		
	ザスバ草津	群馬	クラブユース連盟	東京ヴェルディ	東京	クラブユース連盟	湘南ベルマーレオエステ	神奈川	クラブユース連盟				ヴィッセル神戸	兵庫	クラブユース連盟	大分トリニータ宇佐	大分	クラブユース連盟		
				横浜F・マリノス新子安	神奈川	クラブユース連盟	横浜FC	神奈川	クラブユース連盟				ヴィッセル神戸伊丹	兵庫	クラブユース連盟					
				クマガヤSC	埼玉	クラブユース連盟	横河武蔵野	東京	クラブユース連盟				徳島ヴォルティス	徳島	クラブユース連盟					
*コンサドーレ旭川	北海道	クラブユース連盟	三菱養和SC・調布	東京	クラブユース連盟	三菱養和SC・奥鷹	東京	クラブユース連盟												
参加チーム数 (47チーム)	7チーム + 変則参加1チーム			10チーム (タウンクラブ2チーム含む)			10チーム (タウンクラブ2チーム含む)			4チーム			9チーム			7チーム				
大会方式	ホーム&アウェイ 2回戦			ホーム&アウェイ 2回戦			ホーム&アウェイ 2回戦			ホーム&アウェイ 2回戦			ホームorアウェイ 1回戦			H&A&セントラル2回 2回戦				
総試合数 (312試合)	42試合			90試合			90試合			12試合			36試合			42試合				
試合方式	60分間(前後半各30分)																			
順位決定	リーグ戦が終了した時点で、勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点在同一の場合は、次の各号の順序により順位を決定する。 (1) 得失点差、(2) 総得点数、(3) 当該チーム間の対戦成績(イ、勝点 ロ、得失点差 ハ、総得点数)、(4) 抽選																			
出場資格	協会への3種登録を完了した、原則として1994年4月2日生まれ以降の選手は、試合における出場資格を持つ。 当該クラブの4種チームに所属し、次の各号の条件を満たした選手には、所属クラブが参加する本大会への出場資格が与えられる。 (1) 当該4種チームが協会にクラブ申請されていること。 選手は、試合出場に際し、協会の発行する選手証(以下「選手証」という)を携帯しなければならない。 ただし、選手証は写し、およびKick Off(Web登録システム)の画面出力で代用することも可能とする。																			
選手交代	(1) 選手の交代は、14名以内とする。 (2) 途中交代し、すでに退場してしまった選手は、プレー中の選手が負傷するなどやむを得ない事情によりプレーを続行できない場合に限り、再度交代出場してプレーすることができる。 (3) 交代は、原則として退出する選手の選手番号を交代ボードで提示したうえ、行わなければならない。																			
審判員	審判員については、ホームクラブが、原則として協会登録の4級以上の審判員を手配する。 審判員は原則として、キックオフ時刻の60分前までに競技場に到着しなければならない。 主審または副審のいずれかにその職務の続行が不可能となる事態が生じた場合、第4の審判員は、原則として副審を務める。 審判員の手当て等は次の各号とおりとする。 (1) 手当て:大会出場クラブ以外所属の審判員に限り、主審4,000円、副審3,000円、第4審判員2,000円とする。 (2) 交通費:大会出場クラブ以外所属の審判員に限り交通費2,000円とする。 (3) 大会出場クラブが担当した主審および副審、第4の審判員の手当て、交通費はない。																			
警告の累積	累積された警告による出場停止処分は、規律委員会が定めるところによる。																			
入場料	無料																			
表彰	〔年間表彰〕 Jリーグは、各チームの順位により、次のとおり記念品を授与する。 (1) 優勝:優勝カップ、メダル 〔個人表彰〕 本大会を通じて次の各賞を選考し、記念品を授与する。 (1) MVP賞として、最多MVPポイント獲得者に記念品を授与する。 ポイント算出方法:MVP1名を勝利チームの監督が自チームより選出し、MIP1名を敗戦チームの監督が自チームより選出する。 但し、引分の場合は両チームの監督が自チームよりMIPを1名ずつ選出する。 MVPは、MVPポイントを3ポイントとし、MIPはMVPポイントを1ポイントとする。 (2) 得点王として、最多得点者に記念品を授与する。																			